

G7レガシー推進事業費【栃木県】

個別事業費	6,212 千円
交付金額	3,009 千円

地域の実情と課題

- 男性の非正規労働者の割合23.1%に対し、女性の非正規労働者の割合は54.3%と、女性の非正規雇用割合が高い。
- 所定外労働時間の全国平均120時間に対し、本県は130時間と、長時間労働の傾向が見られる。
- 女性の有業率において、正規雇用労働者の比率が20代前半をピークに低下を続ける「L字カーブ」現象が生じている。
- 県内企業における育児休業制度整備率87.0%に対し、男性の育児休業取得率は38.5%に留まり、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスへの理解が進んでおらず、男性が育児休業を取得できる環境になっていないことが考えられる。

事業の特徴

- 「日光声明」において課題とされた女性の経済的自立に向け、企業等において管理職を目指す女性に対し、社外メンターによる指導を実施し、管理職としてのスキルアップや昇進意欲の向上を図る。
- グループワーク中心の研修等の実施により、企業等で活躍が期待される女性の能力開発・意識変容の機会を提供し、企業等における女性活躍を推進する。
- 「日光声明」において課題とされた無償のケア・家事労働等の解消や社会の意識変容に向け、男女共同参画センターにおいて各種普及啓発事業を実施し、一層の機運醸成・取組の底上げを図る。

事業の効果

- 事業実施前後のアンケート結果を比較すると「女性リーダーへのチャレンジを希望する」、「女性リーダーを担う自信がついた」と回答する割合が増加しており、メンターの意識変容、女性の経済的自立に向けた昇進意欲の醸成等に寄与した。
- 異業種や同業他社との人材交流を通じ、女性のキャリアに関する不安の解消が図られた。事後アンケートにおいて「講座で学んだことを実践している」と回答する割合が95%にのぼり、キャリア形成への意欲向上が図られた。
- 目標数を上回る多くの県民に、男女共同参画社会実現や女性活躍推進の取組の重要性を周知することができ、一層の機運醸成・取組の底上げが図られた。

目的・目標

- 「G7ジェンダー平等大臣共同声明（日光声明）」の中で取り上げられた課題について、本県の現状を踏まえて取り組み、男女共同参画・女性活躍の推進を加速し「男女共同参画先進県とちぎ」の実現を目指す。
- 【事業目標】
- 女性の就業率：40.0%（R6年度末）【実績：36.8%】
- 【事業KPI】
- とちぎ女性リーダー育成メンター制度の利用者数：10名（R7年度末）【実績：12組】
- 女性のキャリアアップ支援講座の受講者数：30名（R7年度末）【実績：27名】
- パルティ女性チャレンジ普及啓発事業の参加者数：200名（R7年度末）【実績：343名】

連携団体

- 【連携体制】
- とちぎ女性活躍応援団
- 【構成団体】
- 登録企業（R7年度末：1,655社）
- 【運営団体】
- 栃木県経営者協会、栃木県経済同友会、栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会栃木県連合会、栃木県医師会、栃木県看護協会、栃木県社会福祉協議会、栃木県農業協同組合中央会、栃木県農業者懇談会、栃木県林業振興協会、栃木県建設産業団体連合会、栃木県トラック協会、栃木県自治会連合会、栃木県女性団体連絡協議会、大学コンソーシアムとちぎ、足利銀行、栃木銀行、下野新聞社、日本放送協会 宇都宮放送局、栃木労働局、栃木県市長会、栃木県町村会、とちぎ男女共同参画財団 等

今後の課題

- 事業の目的や到達点を明確化し、他施策との連携や対象者の拡大など、施策として次の段階へ発展させるための検討が課題。
- 年代や経験により学びたい内容が異なることから、実施事業の細分化が必要と考えられる。
- 男女共同参画社会実現や女性活躍推進の取組の重要性について多くの県民に周知することができた。今後も継続して各種普及啓発事業を実施し周知していく必要がある。

G7レガシー推進事業

女性のキャリアアップ支援

とちぎの女性リーダー育成
メンター制度

管理職候補の女性社員等（メンティー）と職場や職域を超え、メンティーの不安解消やキャリアプランの気づきの手助け等を行う、社外の管理職等の女性（メンター）をマッチング

女性のキャリアアップ支援講座

企業等から推薦された管理職への登用が期待されている働く女性を対象に、能力開発や意識改革につながる研修等を開催

パルティ女性チャレンジ普及啓発事業

男女共同参画社会実現・女性活躍推進のための県全体での一層の機運醸成に向けた各種普及啓発事業の実施

【対象】

一般県民

【内容】

- ・トークセッション（テーマ：ジェンダーアクションの活性化に向けた今後の活動や取組）
- ・記念講演（テーマ：男女平等の達成状況と今後の課題）
- ・トークショー（テーマ：家事負担軽減及び家庭内協働の推進）

とちぎ男女共同参画センター 参加無料

パルティ開館30周年記念事業

2025年11月15日(土) 9:45~パルティ
主催：栃木県・(公財)とちぎ男女共同参画財団

午前の部 9:45~ 定員250名 要事前申込み(先着順)

記念式典 栃木県知事 栃木県議会議員 等
トークセッション 世代を超えて～とちぎ発のジェンダーアクションを！～
コーディネーター 藤井 佐知子 県女性活躍推進フェロー
パネリスト 特別認定NPO法人 そらいろコアラ、&nurse、学生団体Free!!!

記念講演 「男女平等はどこまで来たか？ 達成と課題」
講師 上野 千鶴子 氏
社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長・一般財団法人上野千鶴子基金代表理事。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。専門は女性学、ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『おひとりさまの老後』『ケアの社会学』『女らしい ニッポンのミソジニー』など著書多数。

午後の部 13:30~ 当日参加可 ※洗濯物たたみ対決は要事前申込み(抽選)11/8しめり

スペシャルトークショー
「時短×エコ！ 家族みんなでラク家事」
&洗濯物たたみ対決！
ゲスト 家事えもん こと 松嶋周太呂さん
※「ラク家事まきわり！」ハンフアプレゼント！ 対決者には記念品をプレゼント！

当日は、フェスタinパルティを開催中！

お問合せは、パルティとちぎ男女共同参画センターまで
宇都宮市野沢町4-1 ☎028-665-8323
記念事業の詳細は、リビング栃木Webをご確認ください